

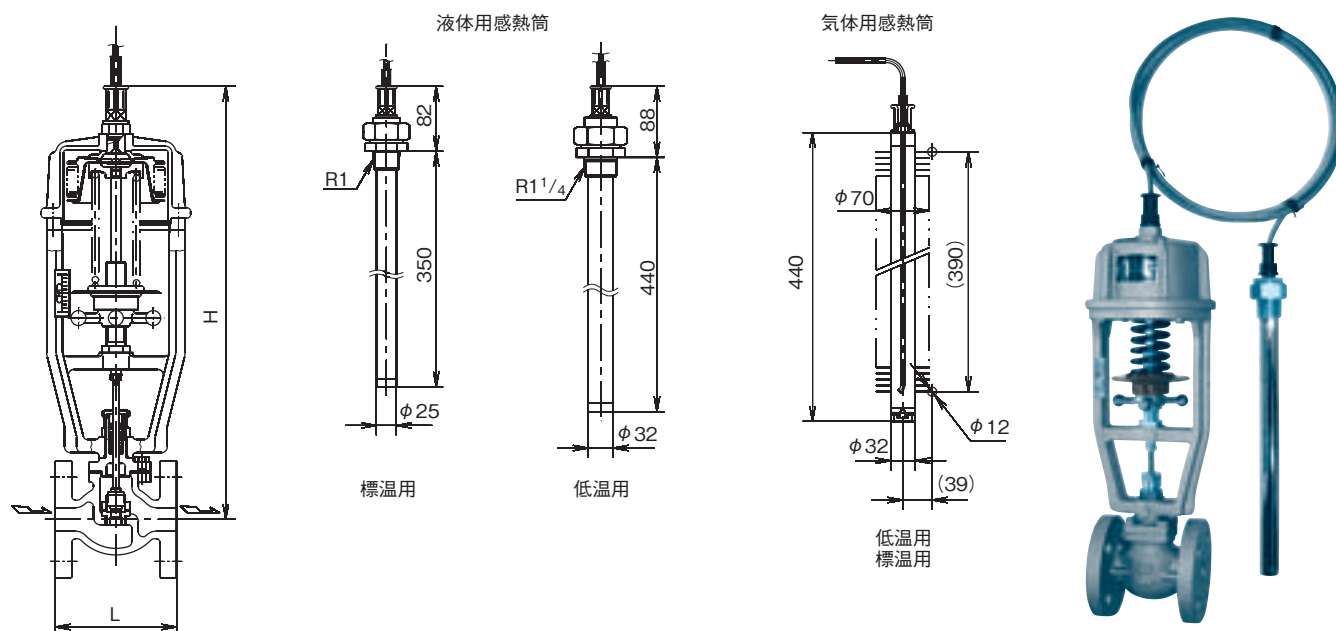
T88S

T88S型 温度調整弁

Type T88S Temperature Regulating Valves

液体用／気体用

5 温度調整弁



■主な仕様

用途	加熱用		
設定温度範囲	15～120℃ ⁽¹⁾		
呼び径	15	20	25
弁形式	単座(正栓)		
弁座漏れ量	定格流量の0.05%以下		
最高使用圧力(MPa)	1.0		
弁箱接続規格	フランジ形 JIS 10K 全面座		
弁通過流体	蒸気(185℃以下)		
感熱筒適用圧力(MPa)	1.0(液体用)、大気圧(気体用)		
感熱筒接続規格	JIS管用テーパねじ		
移動管長さ	標準長さ3m(最大5mまで)		

注⁽¹⁾ 設定温度区分詳細は次ページ参照ください。

■主要部の材料

部品名称	材料
弁箱	鋳鉄
上部ふた	青銅
弁体	ステンレス鋼
弁座	ステンレス鋼
ペローズ	リン青銅
移動管(CT)	銅管にステンレス保護蛇管付
感熱筒	ステンレス鋼管 ⁽²⁾

注⁽²⁾ 液体用感熱筒の場合は、保護管付も製作できます。

備考 1. 感熱筒接続部がフランジ形のものも製作できます。

2. 気体用で感熱筒が加圧される場合はその旨御指定ください。

■寸法・質量及びCv値

(mm, kg)

区分	呼び径	15	20	25
L		120	120	130
H		465	465	465
質量		10	11	12
Cv値		2	3	4

■弁開閉温度差

区分	液体用	気体用
	標温・低温	標温・低温
CT 3m	5℃以下	8℃以下

T88S型 温度調整弁

標準設定温度区分

種類	区分	設定温度範囲		耐温
低温用	No. 1	15℃以上	30℃以下	45℃
	No. 2	20℃以上	40℃以下	50℃
	No. 3	35℃以上	55℃以下	70℃
標温用	No. 4	40℃以上	60℃以下	70℃
	No. 5	50℃以上	70℃以下	80℃
	No. 6	60℃以上	80℃以下	90℃
	No. 7	70℃以上	90℃以下	100℃
	No. 8	80℃以上	100℃以下	110℃
	No. 9	90℃以上	110℃以下	120℃
	No.10	100℃以上	120℃以下	130℃

設定温度区分が低温用の場合の温度調整弁の構造は、前ページの図示と多少異なります。

呼び径の選定(例)

○流体：飽和蒸気

○一次側圧力：0.6MPaG

○流量：160 kg/h

○弁の許容圧力降下：0.1MPa の場合の、弁呼び径の求め方。

①二次側圧力：0.5MPa (0.6 - 0.1MPa) 飽和点から右に線を引く。

②蒸気流量 160 kg/h との交点から、上方に線を引く。

③弁の許容圧力降下 0.1MPa の線との交点を求めます。

↳呼び径 20 と 25 の中間になりますので、大きい方を選び、“呼び径 25” が適当な弁ということになります。

